

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募） 手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。

ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案件名	千歳市第2期財政標準化計画改訂（案）	
2	意見募集期間	令和7年11月10日（月）～令和7年12月9日（火）	
3	意見の件数（提出者数）	1件（1人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	① 案を修正するもの	－件
		② 既に案に盛り込んでいるもの	－件
		③ 今後の参考とするもの	1件
		④ 意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	－件
5	意見の受取方法	電子メール	1件
		郵送	－件
		ファクシミリ	－件
		意見箱	－件
		直接持参	－件

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>【案件名：千歳市第2期財政標準化計画】</p> <p>人口10万人という数値について、その政策目的や手段が示されておらず、妥当性を欠いている。</p> <p>特に、人口増加策が外国人労働者・移民の受入れにつながることを懸念から、慎重な見直しを求める。</p> <p>人口増加を目的化するあまり外国人の受入れを野放図に進めることにより、文化的摩擦や治安の悪化、教育・福祉サービスの逼迫など、地域社会に深刻な影響を及ぼす可能性がある。</p> <p>そのため、以下提案する。</p> <p>①各施策の費用対効果を精査し、実効性の低い事業は縮小または廃止すること。</p> <p>②人口政策に関しては、目的と手段を明確にし、住民合意を前提とすること。</p> <p>③財源は、市民の安全・安心や生活基盤の維持に重点的に配分すること。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>①財政標準化計画においては、義務的経費の抑制や地方債発行額の抑制等を課題として、各種財政指標を見通しながら、強固で持続可能な財政基盤を確立するため、財政規律を定めるものであります。この規律に基づき、各施策の優先順位や費用対効果などを精査のうえ、予算編成を実施することとしております。</p> <p>②本市は、まちの最上位計画である第7期総合計画基本構想（令和3年度始期）で、令和12年（2030年）に将来人口10万人として示し、人口に関する施策展開として「人口の定着、転入者の増加」、「出生数の回復」、「交流人口の拡大、関係人口の創出」の3つの目指す方向性を掲げ、毎年度、必要な施策や事業に取り組んでいるところであります。</p> <p>令和7年2月に改訂した人口ビジョンにおいても、半導体産業集積による人口増加効果を見込んで、将来推計人口を示しており、令和12年（2030年）には人口が10万人を超えるものと推計しております。</p> <p>本市においては、空港や自衛隊、立地企業等の従業員や隊員の方々が多く居住しており、新たに転入してくる方も含め、市民が暮らしやすさを感じていただくことで、まちが発展を続け、人口増加に繋げてきており、すべての市民が、安全安心、快適に暮らし、このまちの将来に希望や期待を持ち、末永く住み続けられるよう、目指す方向性を踏まえつつ、各分野の取組の充実に努めております。</p> <p>また、これらの施策や事業については、パブリックコメントや広報などで皆様へお知らせするとともに、いただいたご意見を事業や施策の参考にしながら進めてまいります。</p> <p>③財政標準化計画においては、快適で安心安全な生活環境を維持すること、また、市民生活や市内経済に対する影響を配慮したうえで、財政運営の方向性を定めることとしております。</p> <p>今後も、持続可能な財政運営を推進するため、限られた財源の中で最大の効果が発揮できるよう努めてまいります。</p>